令和３年度

事　業　報　告　書

社　会　福　祉　法　人
吾　　妻　　福　　祉　　会

自　　令和 3年 4月 1日
至　　令和 4年 3月31日

作成年月日　令和　４年　４月１９日

令和３年度事業報告書

（社会福祉法人　吾妻福祉会）

1．【理事会･評議員会及び監査会等】

(1)理事会 （理事総数　6名)(監事総数　2名)

開催年月日	出　席　者	議　案　内　容
令和３年 6月10日 （ 第 9 回 ）	北村　告廸 松竹恵美子 馬渡　智子 山口　景子 岩永由美子 島田　由美 竹内　七重 秋山　勝也	(1)令和　2年度吾妻福祉会事業報告承認について (2)令和　2年度吾妻福祉会収支決算及びその付属書類並びに財産目録の承認について (3)補助金･助成金の申請及び取り組みについて (4)理事長職務執行状況報告 (5)理事･監事候補者の選任について (6)評議員候補者の選任について (7)第6回評議員会開催日時について (8)その他
令和３年 6月25日 （ 第 10 回 ）	北村　告廸 馬渡　智子 山口　景子 岩永由美子 島田　由美 松竹　正純 竹内　七重 秋山　勝也	(1)任期満了に伴う理事長の選任について (2)任期満了に伴う評議員選任･解任委員の選任について (3)その他
令和３年 8月17日 （ 第 11回 ）	馬渡　智子 山口　景子 岩永由美子 島田　由美 松竹　正純 竹内　七重 秋山　勝也	(1)北村告廸理事長逝去に伴う理事の選任について

令和３年 8月18日 （ 第 12回 ）	馬渡　智子 山口　景子 岩永由美子 島田　由美 松竹　正純 北村　　保 御厨　宏慈 竹内　七重 秋山　勝也	（1）北村告廸理事長死去に伴う理事長の選任について （2）その他
令和４年 3月25日 （ 第 13回 ）	馬渡　智子 山口　景子 岩永由美子 島田　由美 松竹　正純 北村　　保 御厨　宏慈 竹内　七重 秋山　勝也	（1）令和3年度吾妻福祉会第2次補正予算（案）について （2）令和4年度吾妻福祉会事業計画（案）について （3）令和4年度吾妻福祉会資金収支予算（案）について

（2）評議員会 （評議員総数　7名）（監事総数　2名）

開催年月日	出　席　者	議　案　内　容
令和３年 6月25日 （ 第 6 回 ）	熊崎　正一 本多　周太 酒井　久幸 池田　秀則 植木小由美 小野　　治 秋山　勝也 竹内　七重	（1）令和　2年度吾妻福祉会事業報告承認について （2）令和　2年度吾妻福祉会収支決算及びその付属書類並びに財産目録の承認について （3）補助金・助成金の申請及び取り組みについて （4）理事長職務執行状況報告 （5）理事・監事候補者の選任について （6）その他

令和３年 8月18日 （第７回）	熊崎　正一 本多　周太 酒井　久幸 池田　秀則 植木小由美 小野　　治 村山　英明 秋山　勝也 竹内　七重	（1）理事定数変更について （2）北村告廸理事長死去に伴う新理事の選任について （3）その他

（3）評議員選任・解任委員会（委員総数　3名）

令和３年 6月25日	秋山　勝也 佐々木智子 松尾　和枝	（1）任期満了に伴う評議員候補者の選任について （2）その他
令和３年 10月8日	秋山　勝也 佐々木智子 松尾　和枝	（1）理事定数変更に伴う評議員の定数変更及び評議員候補者の選任について

（4）監事による監査（定数　2名）

開催年月日	出席者	議案内容
令和３年 6月4日	竹内　七重 秋山　勝也	（1）令和2年度吾妻福祉会事業報告の承認について （2）令和2年度吾妻福祉会収支決算の承認について

2．【老人ホームの事業実施状況】

（1）市町村別入所状況（令和　4年3月31日現在）

	男	女	計
雲仙市	14	31	45
諫早市		1	1
島原市	1		1
尼崎市	1		1

（2）年齢別･性別入居者数 （令和　4年3月31日現在）

	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男		2	1	3	2	7	1	16
女			4	1	3	8	16	32
計		2	5	4	5	15	17	48

（3）入居者数と平均年齢 （令和　4年3月31日現在）

	入居者数	平均年齢	最高齢	最年少
男	16	2.81	93	67
女	32	87.5	99	71
計	48			

（4）介護度状況

区分	支援 １	支援 ２	介護 １	介護 ２	介護 ３	介護 ４	介護 ５	計
4月	0	2	7	4	8	6	3	30
5月	0	2	6	4	8	7	3	30
6月	0	2	6	4	8	6	4	30
7月	0	2	7	4	7	6	2	28
8月	0	2	6	5	8	6	2	29
9月	0	2	8	5	8	4	2	29
10月	0	2	10	5	7	4	1	29
11月	0	2	10	5	6	5	1	29
12月	0	2	10	4	5	7	1	29
1月	0	2	10	4	4	7	2	29
2月	0	1	11	4	4	7	2	29
3月	0	2	11	5	3	7	1	29

（5）介護サービスの利用状況 （令和　4年3月31日現在）

種類	通所介護	通所リハ	訪問介護	訪問リハ	福祉用具
男	7		8		1
女	17		20		4
計	24		28		5

複数該当者が存在

（6）入居者の移動状況

退所					入所			
出身市町	性別	年齢	退所月日	理由	出身市町	性別	年齢	入所月日
雲仙市	女性	84	6月4日	長期入院	雲仙市	女性	86	6月28日
雲仙市	女性	95	7月8日	死亡	雲仙市	女性	92	7月25日
諫早市	女性	96	7月12日	死亡	雲仙市	女性	90	8月18日
雲仙市	女性	94	8月21日	死亡	雲仙市	女性	90	9月7日
雲仙市	女性	90	9月7日	死亡	雲仙市	女性	81	9月16日
雲仙市	女性	101	10月1日	死亡	雲仙市	男性	88	9月24日
雲仙市	女性	84	11月5日	死亡	雲仙市	男性	86	11月16日
雲仙市	女性	90	11月6日	死亡	雲仙市	女性	87	11月29日
雲仙市	女性	87	12月15日	長期入院	雲仙市	女性	90	1月20日
雲仙市	女性	89	2月6日	長期入院	雲仙市	女性	92	1月27日
雲仙市	女性	95	2月28日	長期入院	雲仙市	女性	81	2月28日
雲仙市	女性	95	3月8日	長期入院	雲仙市	男性	67	3月18日
雲仙市	女性	92	3月23日	長期入院				

（7） 職員配置状況（訪問介護・外部サービスを含む）　　　　　　　Ｒ４．３．３１現在

職種	常勤	非常勤	パート	職種	常勤	非常勤	パート
施設長	1			ケアマネ	1		
事務長	1			支援員	1	1	2
事務員			2	介護員	2	7	2
相談員	1			調理員		2	6
看護師	1			調理兼支援		1	
栄養士	1			介護兼支援	3	2	
サ責	1			宿直者			3
				計	13	13	15

２．【事業実施状況】

（1）地域との協働と社会貢献

①　新型コロナウイルス感染対策として、地域との交流及び外部への講師活動を中止

② 短期宿泊事業（ショートステイ）

雲仙市生活管理指導による短期宿泊事業の受け入れについては、地域高齢者福祉の拠点として担うべき重要な使命であることを認識し、空部屋状況を常に把握し、積極的な受け入れに努めた。また、関係機関等と連携を密に行い、介護者不在、虐待等家庭の事情による緊急な受入対応も行うことができた。

③ 生計困難者レスキュー事業

住居 ： 吾妻町	性別 ： 女性	年齢 ： ４８	期間 ：8/5～8/16(12日間)

（2）利用者中心のサービスの提供

① リスクマネジメントの徹底

・ 毎月のヒヤリハット、事故報告を分析し、カンファレンスを開催して再発防止策に努める他、毎月事故対策委員会を開催し、事例を基に再発防止策を検討した。その後も定期的に再発防止策の実施状況を確認。

・ 「身体拘束廃止マニュアル」に基づき、利用者本人又は他の利用者等の生命又は身体を保護するために緊急やむを得ない場合を除き身体拘束廃止を徹底し、利用者の人権を尊重した適切な施設運営に努めた。引き続き拘束ゼロを推進する。

・ インフルエンザ予防接種を入居者及び職員全員に実施し、流行前より施設全体に薬用噴霧器を設置し感染防止及び拡大防止の体制を整え、施設に出入りするすべての方に対して、手指消毒・マスク着用を実施し予防策の徹底に努めた。

② ケアマネジメント体制の充実

・ 利用者のニーズに沿いつつ、個別サービス計画を策定し、計画に基づくサービス提供を行った。

・ 各個別計画サービスが、日々の生活の中でどれだけ有効に実施されているか毎月モニタリングを行い、見直しが必要な場合は再アセスメントを実施し、適切にケアマネジメントを展開した。

③ サービスマナーの向上

毎月１回接遇サービス介護技術班会議を開催し、虐待及び不適切ケアに関する自己点検を行い、接遇マナーの向上を図った。

④ 口腔機能維持の推進

訪問歯科医及び歯科衛生士による指導の下に口腔ケアを実施し、口腔ケアの向上及び口腔機能維持に努めた。

⑤　身体機能維持の推進

愛野記念病院PTの定期的な訪問指導により、個別機能訓練にて下肢筋力の強化及び身体機能の維持・向上に務めた。

（3）専門職の連携を活かした職場づくり

①　研修体制の充実

<施設内研修＞　養護老人ホーム吾妻荘

	開　催　日	事　業　名	参　加　者
4	4月22日	避難訓練（夜間火災想定）	宿直者・夜勤者
5	5月31日	誤薬	当日出勤者
6	6月7日	食中毒	当日出勤者
7	7月7日	眠りスキャン導入 取り扱い説明	当日出勤者
8	8月31日	避難訓練（火災想定）・消火器訓練	当日出勤者
9	9月23日	身体拘束について	当日出勤者
10	10月30日	車いす体験	当日出勤者
11	11月24日	養護老人ホームとは	当日出勤者
12	12月21日	避難訓練（夜間火災想定）	宿直者・夜勤者
1	1月15日	事故対策記録について	当日出勤者
2	2月14日	感染予防	当日出勤者
3	3月7日	安全・健康に働くために	当日出勤者

吾妻デイサービスセンター

別紙 1　「令和 3年度施設内研修実施記録」のとおり

<施設外研修・会議＞　養護老人ホーム吾妻荘

別紙 2　「令和 3年度外部研修実施記録」のとおり

＜令和 3年度免許・資格取得者＞

取得年月	免許・資格	取　得　者	職　種
3月	社会福祉主事	1　名	サービス提供責任者

②　専門性の向上

人事考課により職員各自のモチベーションアップを図った。

③　労働安全衛生の推進

・　年次有給休暇年間取得を計画し、年休を取りやすい職場環境づくりに取り組むことができだ。

（４）安定的な経営基盤の確保

①　経費節減

デマンド管理により、節電に努め不要箇所消灯の徹底実施により光熱費の節減ができ、また地域の農家や卸屋から直接野菜を仕入れ、食材費の経費削減もできた。

②　人材確保

・　人材育成班を中心に、主任会議等随時開催し、風通しの良い職場環境づくりに努めた。
・　職員からの積極的な紹介等もあり、安定的な人材の確保ができた。

３．【処遇・サービス】

（1）行事・活動

＜養護老人ホーム吾妻荘＞

別紙 3	「令和 3年度行事実績報告書」 のとおり。

＜吾妻デイサービスセンター＞

別紙 4	「令和 3年度行事実績報告書」 のとおり。
別紙 5	「令和 3年度行事実績報告書」 のとおり。

（２）食事について

・ 入居者の心身の状況、年齢及び性別に応じた適切な食事の提供を行った。
・ 行事食や四季折々の旬の食材を取り入れることで季節を感じる食事提供を行った。
・ 茶話会や嗜好調査で出た入居者からのリクエストに対し、試行錯誤し新メニューを取り入れた。
・ 食事のマンネリ化を防ぐため、見栄えや目先を変えるよう新しい食器の導入や盛付け、食材の切り方を工夫し飽きのこない食事提供を行った。
・ 地域の農家や卸屋から直接仕入れることにより、新鮮な野菜を提供することができた。

<食事時間＞

朝食 ： ７：４０　　昼食 ： １２：００　　夕食 ： １７：３０

<提供形態＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４．３．３１現在

刻み食	9	粗刻み食	9	極刻み食	3
ミキサー食	2	カリウム制限	0	減塩食	3
糖尿病食	0				

（３）健康管理状況

① 嘱託医による定期健康診断（入居者：４月）（夜勤職員：１月・７月）

② 健康管理センターによる健康診断（全職員：１月～３月）

③ 胸部レントゲン（入居者：９月）

④ インフルエンザ予防接種（全職員・入居者：１０月）

⑤ まき歯科による口腔アセスメント診断（入居者：入所時）及び口腔ケア指導（随時）

⑥ 職員及び入居者の手洗いや手指消毒の徹底に努め、面会者や出入り業者の方に対しても手指消毒やマスク着用の協力をして頂き、感染予防に努めた。（マスク着用の声かけ及び正しいマスク着用・正しい手洗いの指導）

⑦ 施設内（居室・廊下・ロビー）の温度差が無いよう全館に暖房を入れ、乾燥しないよう加湿器を設置し、温度及び湿度調整を行った。（居室の換気）

⑧ 新型コロナウイルス・ノロウイルス等を施設内に持ち込まないため、殺菌効果のある自動超音波消毒噴霧器を、玄関とロビーの２か所に設置し、感染症対策に努めた。

＜医療機関と入居者の通院及び往診状況＞　　　　　　　　　　　　　　　４．３．３１現在

病　院　名	通院人数	病　院　名	通院人数
永吉医院	26	諫早総合病院	2
安藤病院	12	ありあけ病院	3
長田医院	1	まき歯科	23
愛野記念病院	9	中村眼科	2

＜入院状況＞

月	傷　病　名	病　院　名	人　数
４　月	肺炎	安藤病院	1
６　月	左大転子下骨折 吐血	愛野記念病院	2
７　月	肺癌	安藤病院	1

8　月	心不全 食欲不振 肺炎・心不全	永吉医院 愛野記念病院 安藤病院	3
9　月	心不全	泉川病院 永吉医院	2
１０月	誤嚥性肺炎 誤嚥性肺炎 食欲不振	安藤病院 愛野記念病院 永吉医院	3
１１月	ジギタリス中毒	愛野記念病院	1
１２月	左硬膜下出血 肺炎 心不全	宮崎病院 安藤病院 永吉医院	3
１月	肺炎	愛野記念病院	1
２月	胸水 肺炎	愛野記念病院 安藤病院	2
３月	誤嚥性肺炎 肺炎	安藤病院 愛野記念病院	2

4. 【施設の運営・管理】

（１）施設の連携について

各施設の管理者で、施設の運営及び利用者の状況・連絡・相談が密に行え、スムーズな運営管理を行うことができた。

（２）嘱託医との連携について

利用者に適切な医療・提供すべく病院・直面する諸問題について検討し、調整を行うと同時に嘱託医との連携の強化に努めた。

（３）苦情対応及び個人情報保護について

① 定期的に茶話会を行うことで、利用者の日常生活での不満やストレスのすくい上げを行った。

② 個人情報保護管理規程を基に、職員全体会議で個人情報の保護に対する周知徹底に努めた。

（4）**利用者のご家族等との連携について**

利用者の体調変化及び処遇変更等の連絡を密に行い、ご家族等との連携に努めた。

（5）**業務の見直しと改善について**

定期的な主任会議及び委員会・班会議等の開催で、日常業務の見直し・改善に努めた。

＜諸会議の開催状況＞

職員全体会議	12回	介護技術向上班	12回
処遇会議	随時	人材育成班	12回
身体拘束廃止委員会	随時	防火防災対策班	12回
感染症対策委員会	随時	行事・クラブ活動班	12回
事故対策委員会	随時	環境美化班	12回
給食委員会	12回	広報・IT推進班	12回
主任会議	随時	担当者会議	随時

＜デイサービスセンター＞

別紙 6　「職員会議及びケース会議実施記録」のとおり。

（6）**職員の健康管理及び労働災害の防止について**

職員の心身の状態を把握し、職員の状態により業務内容の調整、シフト変更、配置換えを行う等、健康康管理及び労働災害防止に努めた。

（7）**防災対策の推進**

①　災害発生時に備え、非常災害・防災計画を職員に周知する他、備蓄品・備蓄食を備え。また緊急連絡網や避難経路を周知し、防災対策の推進に努めた。

②　点検業者と共に防火管理者が、防災設備及び防災用具等の確保と点検を定期的に実施し、火災・地震等の災害に備えて、「自衛消防計画」に基づき、訓練を実施した。

開催日	訓　練	内　容
随時	防火防災班による訓練	夜勤者・宿直者によるマニュアル訓練
4月	自主訓練（夜間想定）	初期消火・避難放送・避難誘導訓練

8月	消防署立会い火災訓練	初期消火・避難放送・避難誘導・消火訓練
12月	自主訓練(夜間想定)	初期消火・避難放送・避難誘導訓練

(8)施設設備管理業務及び修繕

① 保安協会による電気設備点検(2か月に1回)

② エレベーター機器の点検(月1回)

③ 西部防災による防災設備、通報設備の点検(年2回)

④ ノムラ冷熱機工によるボイラー定期点検(月1回)

⑤ 館内清掃(毎日)・廃棄物処理(週6回)・害虫駆除(随時)

⑥ 三和技研による白蟻駆除及び点検(2か月に1回)

⑦ 老朽化による不具合箇所についてはその都度修繕

＜吾妻デイサービスセンター＞

別紙 7　「事業内容報告書」 のとおり。